

比叡平里山クラブ 第67回幹事会 議事録

2016年5月10日(火) 1時半～3時15分

出席 田畑、藤田、大津、最上、更家、林、北原、影山 8名

1. 国交付金第2回イベント(5月15日)

- ・5月5日に鹿が荒らしたネットの補修も

2. 国交付金によるイベントの変更

- ・第3回イベントに予定していた7月3日(日)は、大津市が比叡平で開催する防災訓練にあたるので延期。竹に関するイベントの講師に予定していた京大柴田先生の都合などで秋になっても良いのではないかと。竹の利用をもっと考えたい。
- ・第4回イベント8月7日(日) 森の遊具づくりは、子供に人気のあるスタードームを2つとツリーハウスをつくりたい。交流センター中庭にスタードームをつくることも考える。

国交付金・イオン財団補助金、予算の使い方について

- ・消耗品として剪定用具などを購入する。個人に適切なものを、あるいはまとめ買いを
- ・領収書は全て「山中比叡平里山倶楽部」宛でもらう。
- ・どちらのどの項目かを勘案して領収書を書いてもらうこと。項目がまたがると国やイオンの予算では支払えないので注意する。

3. やまびこ圃場での作業。5月16日(月) 午前10-12時

- ・雑草の刈り取り、圃場を整備してクヌギやミツバツツジ苗を育てる。圃場の残余の場所にはヒマワリなどを植えこむ。スコップやスキなどの用意も
- ・みんなで作業しているところを写真撮影する。

4. ビオトープ池について

- ・地上に出ているゴムシートが見苦しいとの意見があった。対処を考える。
- ・庭の池のように蓮や睡蓮を入れることはせずに自然にまかせる。ボウフラや汚い藻を食べてくれるフナかメダカくらいを入れても良いのではないかと。

5. 総会(6月4日)の準備

- ・次回幹事会(5月24日)までに書面の準備をし、幹事会の了承を経てすぐにメールで発送、また投函する。成立のための出席確認、委任状を集める。
- ・当日は、10-11時を総会。11-12時を卯ノ花茶会とする。西口さんに野点を依頼する。去年は出席者が予想より多かったので、それなりの準備もする。

6. 5月5日、里山ネット内へ侵入した大きい(80kgくらい)雄鹿の処理の報告

事後処理としてネットを補修する。最上は、シカ食害のモニターとして里山にビワの木を3本植えたが、こ

れもミツバツツジも食べられているようである。鹿ネットの整備をもう少し頑張りましょう。

7. 青い鳥の谷への剪定枝の投棄は里山クラブの認めるところではない。陽だまりの会の庭仕事で出た剪定枝は、桂広場横に捨ててもらおう。里山クラブでは住民のための捨て場は考えない。大津市が収集するゴミとして捨ててもらおう。

8. 今後の作業スケジュール

- ・ 5/16 やまびこ花壇・圃場整備
- ・ 5/23 青い鳥の谷、伐採枝の片付け
- ・ 5/30 ルート探索、DエリアからBエリアへ。ビオトープ池から出発
- ・ 6/6 青い鳥の谷2段目3段目の間の整備

9. その他の議論

- ・ 里山扉の締め忘れから鹿が入らないように、扉が自動で閉まる工夫（簡易にゴムや重りで）をする。
- ・ 交流センター西の尾根にある檻ワナを撤去する。子どもたちの遊べる場所になるだろう。（翌朝、大津市に撤去の連絡をしました）
- ・ 青い鳥の谷2つの倉庫の鍵を交換する。子どもがいたづらをしないように。
- ・ 里山にトイレを。継続審議？
- ・ キノコとタケノコの売上を藤田さんから1万円ほど会計に移管。ちょっとした収入になっています。お世話になっている藤田夫人に感謝
- ・ クワガタとカブトの育成。小野さんと藤田は、ホダ木廃材や枯れ木集めをしています。協力を
- ・ 冒険ルートのご案内

次回（第68回）幹事会は5月24日（火） 午後1時半- 3時の予定